

関西エリアにおける、 需要抑制策のご提案

2012年5月4日
大阪府市エネルギー戦略会議



エナリス会社概要

エナリスは「電力を上手に買いたい、上手に売りたい」というお客様へ先進的な電力マネジメントサービスを提供するソリューションプロバイダーです。

《会社概要》

- 会社名 株式会社エナリス
- 代表者 池田 元英
- 所在地 東京都足立区1-4-1
東京芸術センター
- 設立 2004年12月
- 資本金 9,500万円

《主要実績》

- 電力マネジメント事業
PPS（特定規模電気事業者）の業務代行
スマートコントローラーFALCON SYSTEMの販売
電力卸取引
- エンジニアリング事業
電力中央監視設備に関する計装設備の設計・施工・システム開発
太陽光発電量およびオフィス電力使用量監視設備工事
- スマートグリッド事業
『家庭・コミュニティ型』低炭素都市構築実証プロジェクト参画

主要実績<生グリーン電力供給>



新丸の内ビルで生グリーン電力の需給管理

主要実績<電力監視システム>



コミュニティ全体の電力監視

実質稼働している電力新規参入者の約半数に対して、管理実績があります。

<STEP1> 実際に使用されると思われる電力量を想定(需要予測)

<STEP2> 想定需要とバランスするだけの供給電力量を事前に調達

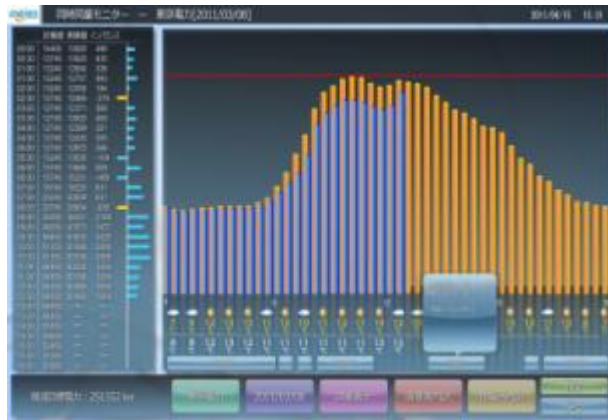
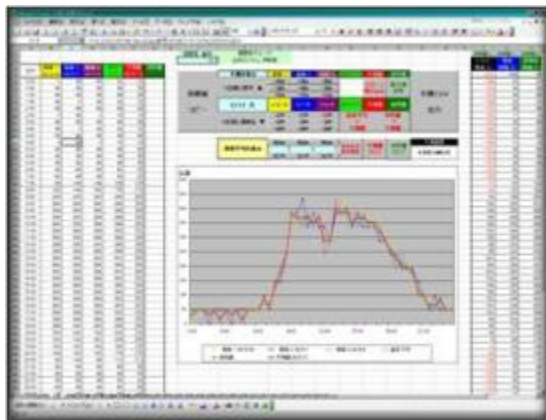
『不足させない、余らせない』(ポジション作成)

<STEP3> 需給管理(リアルタイムの電力マネジメント)

STEP1: 需要予測

STEP2: ポジション作成

STEP3: 需給監視



- 1) お客様の**操業状況を参照**しつつ、電力会社提供の電力量計測値を分析します
(休業日・設備稼働・月末やノー残業Day・気候状況)
- 2) 想定される需要電力量が決定したら、**前営業日までに供給電力を調達**します
- 3) 営業日当日は電気使用状況を**24時間有人モニタリング**・必要に応じて**供給電力量を調整**します

エナリス会社概要 スマートコントローラーFALCON SYSTEM

電力使用量の可視化、警報、機器制御機能を有したFALCON SYSTEM 管理規模は約150万kWに達しております。

予測・計画

電力量予測→前日連絡

翌日に使用する電力量を予測。
この予測をもとに翌日に節電目標を
超えそうな場合は、前日にメールで
お知らせ。

見える化

リアルタイムで電力量が見える

場所を問わずパワーモニターでリアル
タイムに使用電力量が見える。グル
ープ全体、グループ単位、複数拠
点の使用電力量管理が可能に。

監視・警報

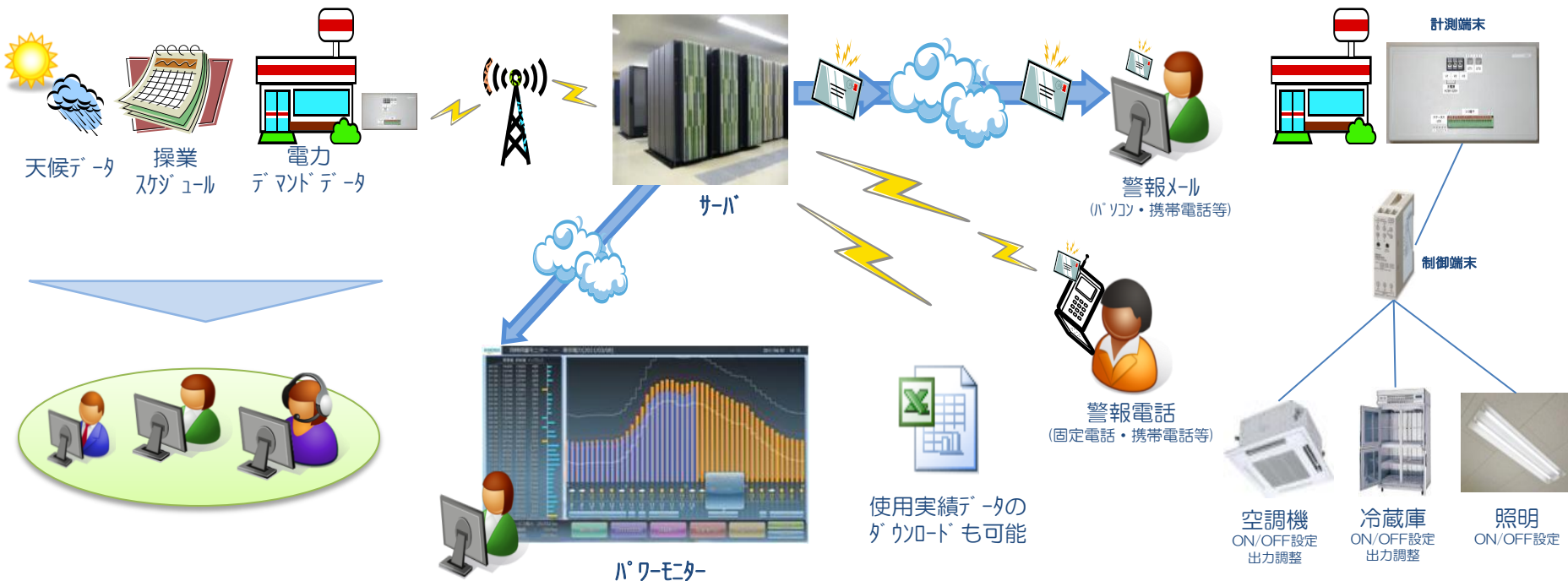
監視・警報でお客様サポート

独自の監視体制でお客様を徹底サ
ポート。電力量が目標を超えそうな
場合、警報発令

機器制御

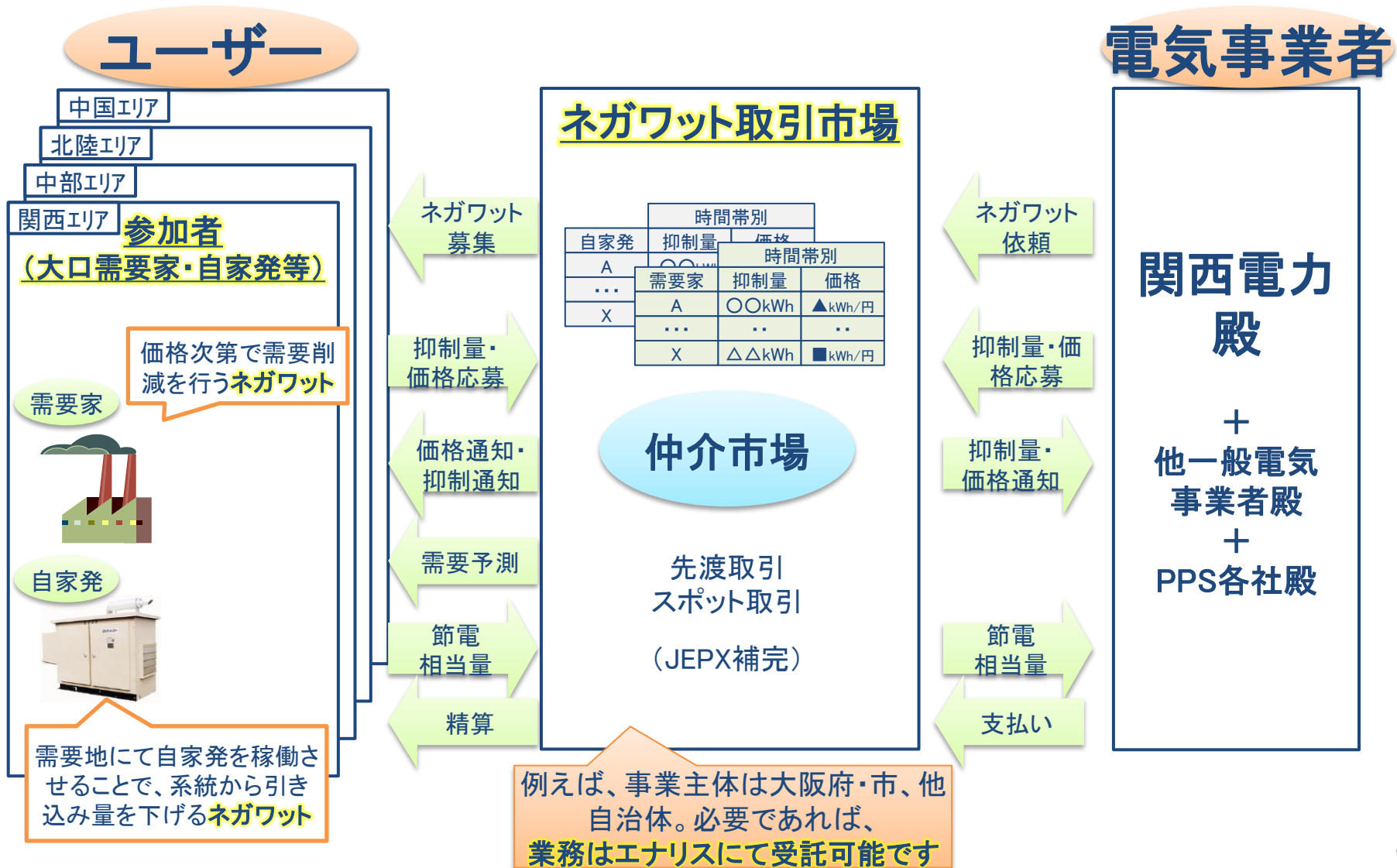
ニーズに応える機器制御

機器の自動制御が可能に。例えば電
力使用のピークタイム時にエアコン
の出力を自動制御。お客様の手をわ
ずらわせません。



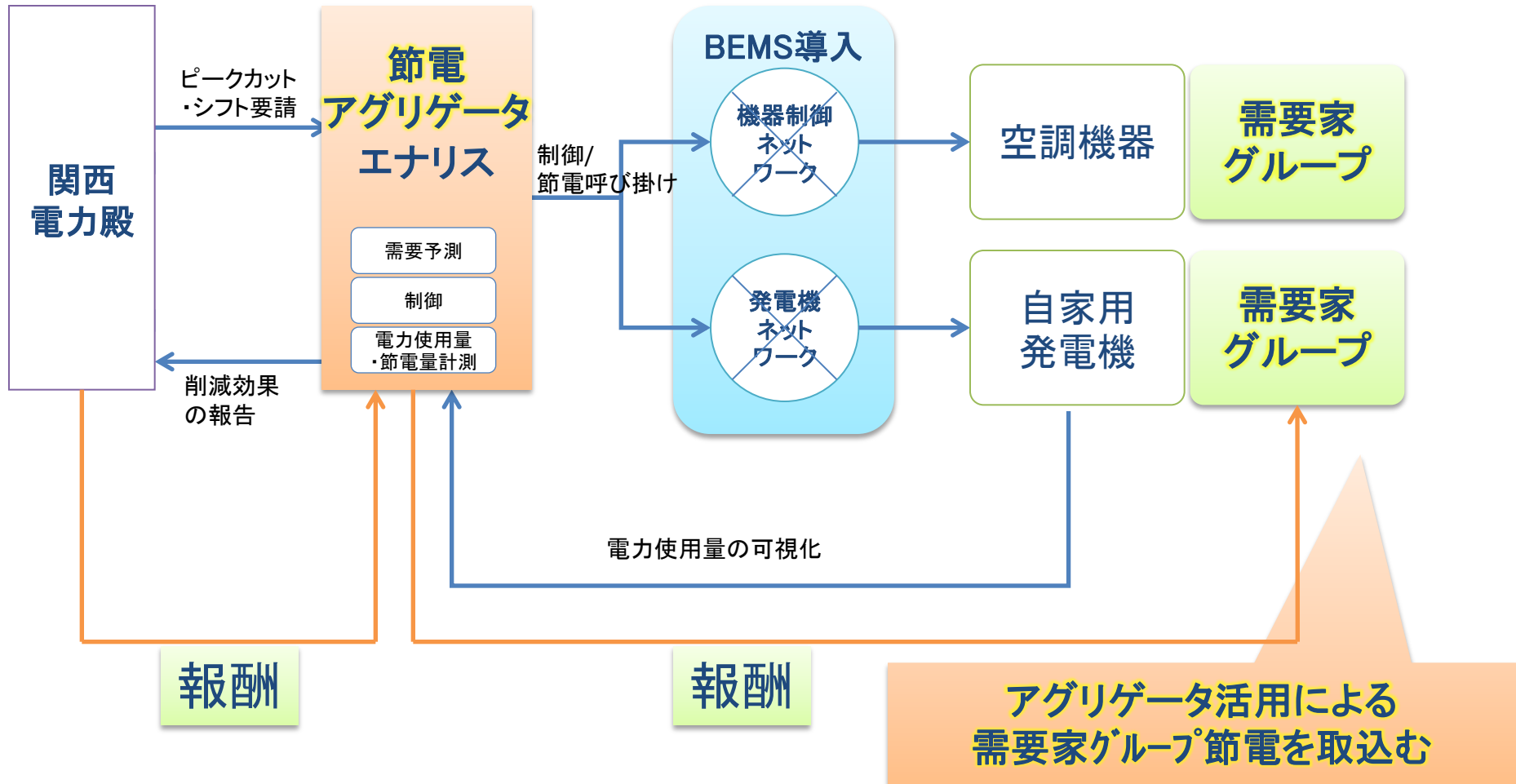
提案① ネガワット取引市場

今夏、関西電力殿が柔軟に取引できる緊急措置として、関西・中部・北陸・中国エリアの広域融通が前提のネガワット取引市場を設立しては如何でしょうか。



提案② デマンドレスポンス取引

節電アグリゲータの活用により、需要家毎の需給調整契約では対応しにくい高圧小口・低圧のグループ需要家を対象にしたデマンドレスポンスを導入しては如何でしょうか。



提案③ 経済的メリットのある節電策

スマートフォンから節電要請・応答を行い、節電に応じる方は節電行為を登録して、需要予測により節電相当量を算出することでポイント付与。そのポイントをクーポンと交換して、経済的なメリットも享受できる仕組みを導入しては如何でしょうか。

